

臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報を厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3543-6391

担当者の所属・氏名

聖路加国際大学 公衆衛生大学院 田中 裕之

【研究責任者】

聖路加国際大学 公衆衛生大学院 田中 裕之

当院へ救急搬送され、心肺停止後脳低温療法を施行し完遂した方を対象とした、人工呼吸器離脱に関する研究

1. 研究の対象

2006年1月から2017年10月までの間に病院外で心肺停止後、当院へ搬送され、その後脳低温療法を施行し完遂した患者さん

2. 研究の目的・方法

当院では心肺停止蘇生後の患者さんに対して、臓器障害を最小限に抑えるために、脳低温療法を施行する場合があります。この治療を施行中するにあたり人工呼吸器管理が問題となりますが、この人工呼吸器管理に影響する要素の研究を行います。なお、この調査では通常の保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。調査期間は研究倫理審査委員会承認後～2018年3月30日までの予定です。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》 既往歴、年齢、性別、卒倒した場所、覚知から蘇生までの時間、初期心電図波形、救急初療室での神経学的所見、血液検査データ、人工呼吸器離脱までに要した期間、合併症等の発生状況、カルテ番号、電子カルテ上の経過表項目 等